

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	神奈川県立がんセンターにおける重粒子線治療の安全性・有効性の検討
	研究目的	本研究は、神奈川県立がんセンター重粒子線治療施設で行った重粒子線治療の安全性と有効性を遡及的（現在から過去に遡って）に検討し、当院における重粒子線治療の臨床成績の周知を図ることが目的になります。2015年12月以降に当院において重粒子線照射を受けた患者さんを対象として既存情報(診療記録や検査データ)に関する調査を行います。
	研究対象者	記載例：2015年12月以降、当センターにて重粒子線治療を受けた患者さん。
	研究期間	西暦 2021年5月24日～西暦 2027年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(重粒子線治療に関するデータ) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	溝口 信貴
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	放射線治療科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし